ＰＢ１６キャブレターキット　取扱説明書

・この度は、弊社製品をお買い上げ頂きましてありがとうございます。
　使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。
・取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。万一お気付きの
　点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

商品番号：０３－０５－０１１６（キャブレターキット）
：０３－０２－０２９　（マニホールドキット）
適応車種及びフレーム番号
スーパーカブ５０（１２Ｖ）：　Ｃ５０－０２００００１～
：ＡＡ０１－１０００００１～
リトルカブ５０　：　Ｃ５０－４３００００１～
：ＡＡ０１－３０００００１～

☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。
◎当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どの様な事柄でも一切負いかねます。
◎当製品を加工等された場合や取り付けられた場合は、保証の対象にはなりません。
◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。
◎当製品のキャブレターは、下記の状態で出荷しております。使用部品に応じたセッティングをする必要があります。個々のエンジンに合ったセッティングを行って下さい。
◎当製品は、Ｓステージ専用品です。
◎上記適応車種にあったホンダ純正サービスマニュアルを必ず参照し確実に行って下さい。

⚠注意　この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害が想定される内容を示しています。

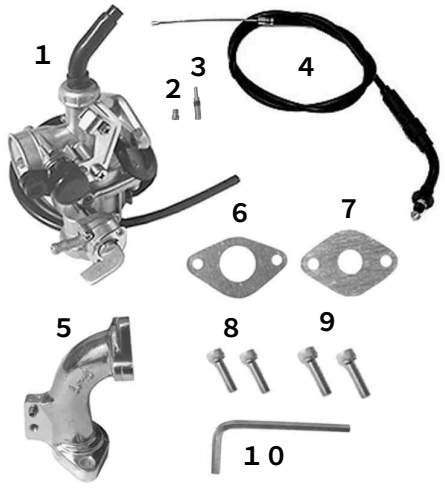
・規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に行って下さい。（ボルト、タップ部の破損および脱落の原因となります。）
・作業は、必ずエンジンおよびマフラーの冷間時（３５℃以下）に行って下さい。（火傷の原因となります。）
・作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。（部品の破損、ケガの原因となります。）

⚠警告　この表示を無視した取り扱いをすると人が死亡したり、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

・技術、知識等が無い方は、作業を行わないで下さい。（部品破損等の原因により、転倒、事故につながる恐れがあります。）
・走行前には、必ず各部の取り付け状態を点検し、緩み、ガソリンの漏れ等がないかを確認して下さい。又、走行中異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停車させ異常箇所の点検を行って下さい。（そのまま、走行すると事故につながる恐れがあります。）
・エンジンを始動する場合は、必ず換気の良い場所で行って下さい。密閉した様な場所では、エンジンをかけないで下さい。（一酸化炭素中毒になる恐れがあります。）
・取り付け作業は、車両を安定させた状態で行って下さい。（車両が倒れてケガをする恐れがあります。）
・ガソリンは、非常に引火しやすい為、一切の火気を避け燃えやすい物が回りに無い事を確認して下さい。又、気化したガソリンの滞留は、爆発等の危険性がある為、通気の良い場所で作業を行って下さい。

◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品および価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。
◎クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後１ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。
◎この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいます様お願い致します。

～商　品　内　容～



番号	部　品　名	個数	リペア品番	入数
１	キャブレターＡＳＳＹ.	１	０３－０３－００７３	１
２	メインジェット　＃９０	１	００－０３－００４３	１
３	スロージェット　＃３８	１	００－０３－０１７９	１
４	スロットルケーブルＣＯＭＰ.　７１０mm	１	０９－０２－００７１	１
＊　５	インレットパイプ	１	０３－０２－０２９	１
＊　６	キャブレターガスケット	１	９１３０１－１８１－Ｔ０１	１
＊　７	インレットパイプガスケット	１	９１３０１－１８１－Ｔ０１	１
＊　８	ソケットキャップスクリュー　６×２０	２	００－００－００４３	１０
＊　９	ソケットキャップスクリュー　６×２２	２	００－００－０６２０	１０
＊１０	６角棒スパナ　５mm	１	――――――	

出荷時キャブレター状態

メインジェット	＃７５
スロージェット	＃３５
スロットルバルブ	Ａ８７
エアスクリューオープニング	１回転戻し

※リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。予めご了承下さい。
　尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいます様お願い致します。
＊印は、マニホールドキットのキット内容を示しています。

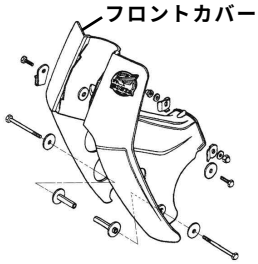
～取　り　付　け　要　領～

セット内容を、ご確認下さい。

（取り付け準備）

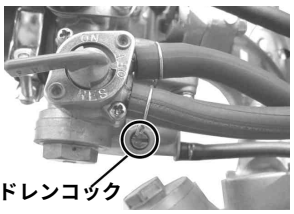
⚠注意：エンジン、マフラーが冷えていることを確認する事!!
車両を安定させる事!!

1．フロントカバーを固定しているボルト４本と、ナット２本を外しフロントカバーを取り外します。

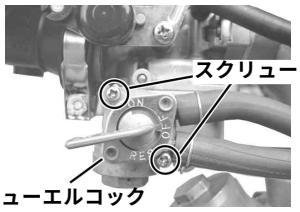


2．フューエルコックが閉じてあることを確認してキャブレターのドレンコックを開きフロートチャンバーからガソリンを受け皿に抜き取ります。

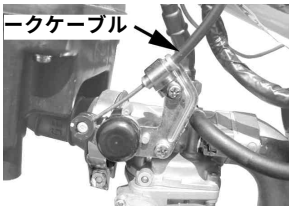
⚠警告：ガソリンの取り扱いには、十分注意する事!!

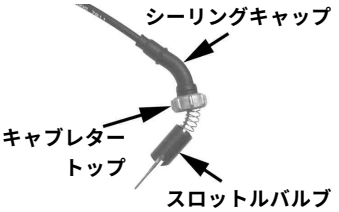


3．フューエルコックを止めているパンスクリューを緩めフューエルコックを取り外します。

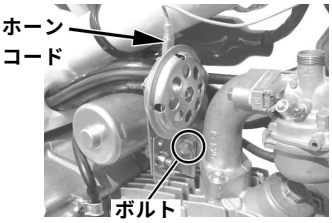


4．キャブレターよりチョークケーブルを取り外します。キャブレタートップを緩め、スロットルバルブを抜き取りスプリングを圧縮しながらスロットルケーブルを外します。スロットルケーブルに残っているシーリングキャップとキャブレタートップを外します。

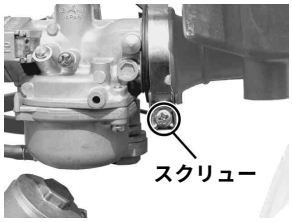


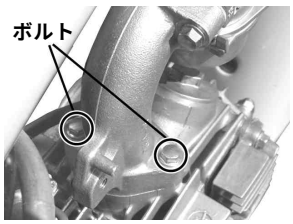


5．ホーンの端子を外し、フューエルチューブクランパーごとホーンＣＯＭＰ.を取り外します。



6．エアクリーナーコネクティングチューブバンドのスクリューを緩め、シリンダーヘッド側インレットパイプのボルトを外しキャブレターとインレットパイプを一体で外します。
※インテークポートに異物が入らないように注意して下さい。



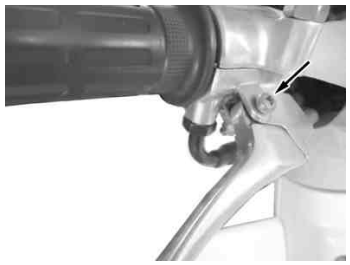


7．取り外した部品を袋等に入れ保管します。

（取り付け）

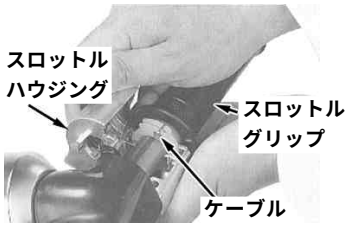
⚠注意：トルクレンチを用意し規定トルクを必ず守る事!!

1．ダストカバーをブレーキレバーから外し、スクリュー、ナットを外し、ブレーキレバーを外し、ケーブルの接続を外します。
2．スロットルケーブルのロックナットを緩めます。



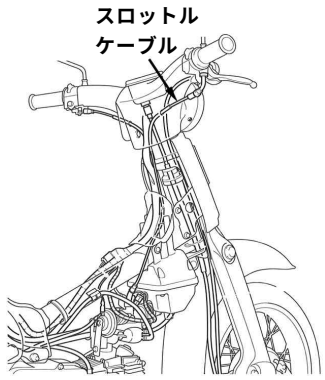
3．スロットルハウジングの２本のスクリューを外します。

4．スロットルハウジングを分割し、スロットルグリップからスロットルケーブルの接続を外します。
5．ロア側のスロットルハウジングからノーマルのスロットケーブルを外します。

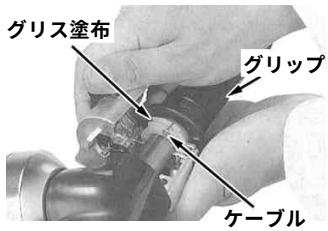


6．キット内のスロットルケーブルをノーマルのスロットルケーブル同様に取り回しを行います。

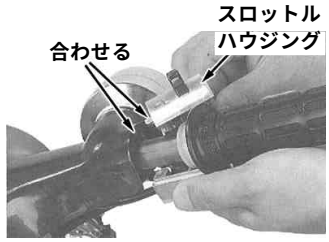
7．ロア側のスロットルハウジングに取り回しを行ったキットのスロットルケーブルを取り付けます。



8．スロットルグリップフランジ部のケーブル巻き取り部にグリスを塗布し、スロットルグリップにケーブルを接続します。



9．スロットルハウジングの突起部をハンドルバーの合わせ部に合わせ、取り付けます。



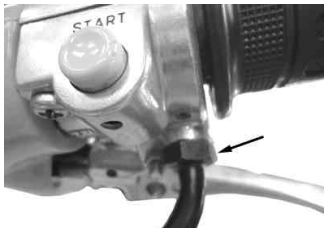
10．スロットルハウジングの２本のスクリューを取り付け、前方のスクリューを締め付けた後、後方のスクリューを締め付けます。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。
トルク：４.２Ｎ・ｍ
（０.４ｋｇｆ・ｍ）

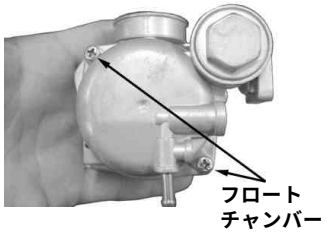
１１．ブレーキレバーにブレーキケーブルを接続し、ブレーキレバーを取り付け、スクリューを締め付けた後ナットを締め付けます。

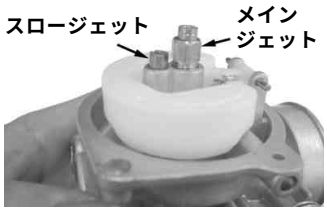
⚠注意：必ず規定トルクを守る事。
スクリュー：１Ｎ・ｍ（０.１ｋｇｆ・ｍ）
ナット　：５.５Ｎ・ｍ（０.６ｋｇｆ・ｍ）

１２．スロットケーブルの位置を調整し、ロックナットを締め付けます。



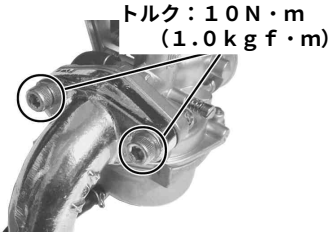
１３．ＰＢ１６キャブレターのフロートチャンバーを外し、付属のメインジェット＃９０とスロージェット＃３８に交換してフロートチャンバーを元通りに取り付けます。





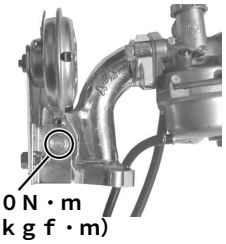
１４．キャブレターとインレットパイプでキャブレターガスケットを挟み、ソケットキャップスクリュー６×２２で取り付け、規定トルクで締め付けます。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。
トルク：１０Ｎ・ｍ（１.０ｋｇｆ・ｍ）



１５．インレットパイプにフューエルチューブクランパーをＳＴＤ.のボルトを使用して取り付け、規定トルクで取り付けます。

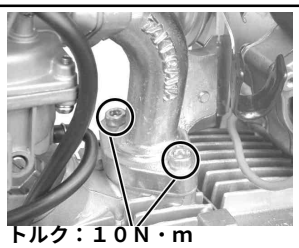
⚠注意：必ず規定トルクを守る事。
トルク：１０Ｎ・ｍ（１.０ｋｇｆ・ｍ）



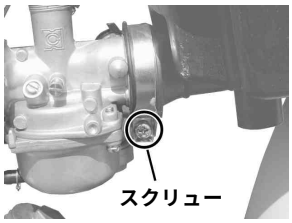
１６．ＰＢ１６キャブレターのトップカバーを外しスロットルバルブスプリング、スロットルバルブを取り外します。
スロットルケーブルにキャブレタートップを取り付けスロットルバルブスプリングを圧縮した状態でインナーケーブルをスロットルバルブに取り付けます。

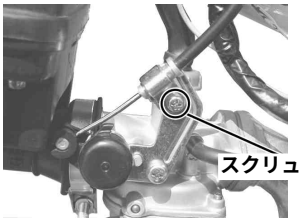
１７．シリンダーヘッドにガスケット、インレットパイプの順に取り付けソケットキャップスクリュー６×２０を規定トルクで締め付けます。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。
トルク：１０Ｎ・ｍ（１.０ｋｇｆ・ｍ）

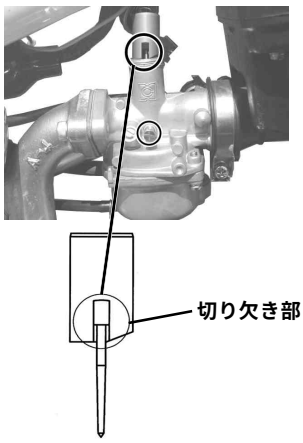


１８．エアクリーナーコネクティングチューブバンドのスクリューを締めます。
チョークケーブルを取り付け、スクリューを締め付けます。

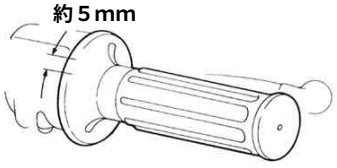




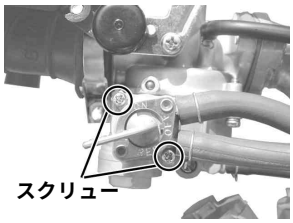
１９．スロットルバルブの切り欠き部をスロットルストップスクリューに合わせてキャブレターに取り付けます。

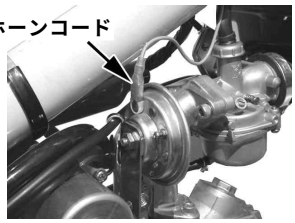


２０．スロットルグリップ部で５mm程度の遊びが出来るようにスロットルケーブルのアジャスターを調整します。
スロットルを数回スナップさせ引っかかりやスロットルバルブの全開状態を確認します。
※ステアリングを左右にいっぱい切った状態でスロットルに遊びがある事を確認して下さい。



２１．ＰＢ１６のフューエルコックを外し、ＳＴＤ.のフューエルコックを キャブレターに取り付けます。ホーンにコードを接続します。





２２．フューエルコックをＯＮにし、各部からのガソリン漏れの有無を確認します。
（コックを開いたまま長時間放置しないで下さい。）
問題がなければ、チョークレバーを引きエンジンを始動させ各部からの吸気漏れの有無を確認します。
チョークレバーを徐々に戻し、回転がスムーズになるまで暖機運転を行いチョークレバーを完全に戻します。
エンジン暖気後アイドリングしない場合や、アイドリング回転数が高い場合は、スロットルストップスクリューで調整します。

２３．フロントカバーを取り付けます。

２４．安全な場所で十分注意し、個々の車体に合ったセッティングを行って下さい。

株式会社 SPECIAL PARTS 武川
〒５８４－００６９ 大阪府富田林市錦織東三丁目５番１６号
TEL ０７２１－２５－１３５７ FAX ０７２１－２４－５０５９
お問い合わせ専用ダイヤル ０７２１－２５－８８５７
URL http://www.takegawa.co.jp

キャブレターセッティング要領

・キャブレターがエンジンに適合していない時のエンジンに現れる不調の原因は、混合気が濃すぎるか薄すぎるかの２つの原因に絞られます。
・エンジンに現れる不調の現象は次の通りです。

混合気が濃すぎる時	混合気が薄すぎる時
・爆発音が重い感じで断続する。 ・チョークを作動すると、より調子が悪くなる。 ・エンジンが暖機すると調子が悪くなる。 ・クリーナーを外すと調子が良くなる。 ・排気ガスが濃い。（黒い） ・プラグが黒くくすぶる。	・エンジンがオーバーヒート気味になる。 ・チョークを作動すると、調子が良くなる。 ・加速が悪い。（息付きをおこす） ・回転変動があり、力がない。 ・プラグが白く焼ける。

※キャブレターのセッティングは暖機後に行い、走行確認を行って下さい。又、プラグは適正な熱価の物をご使用下さい。
※エンジン回転後、スロットル開度等により、どの範囲でエンジンが不調になるかを考慮し、下記の要領でセッティングして下さい。

○メインジェット （スロットル開度３／４－４／４）

この開度での混合比は、ジェットの番数を変えることにより調整出来ます。番数を上げると混合気が濃くなります。
仕様等を考慮の上、最高回転数（最高速度）の得られる物を選んで下さい。

○パイロットジェット （調整前にまずエアスクリューを調整して下さい。）

・エアスクリューの戻し量３.０回転以上の場合は、パイロットジェットを小さくして下さい。
・エアスクリューが全閉になる場合は、パイロットジェットを大きくして下さい。
パイロットジェットはアイドリングから低速運転時に、エンジン回転数がスムーズに立ち上がるか否かを確認します。
・回転上昇に谷が出来る場合、パイロットジェットが小さ過ぎます。（アイドル回転時）
・排気が濃く排気音が重い場合、パイロットジェットが大き過ぎます。（アイドル回転時）
・パイロットジェット交換時には、エアスクリューの再調整が必要です。

○エアスクリュー

エアスクリューはスロー系の空気流量を調整します。（アイドリング時）
・エアスクリューを右に回す→混合気が濃くなる。
・エアスクリューを左に回す→混合気が薄くなる。
標準戻し回転数（１.５回転）に合わせ、左右に１／４－１／２回転ずつ回しエンジン回転数が最も高くなる位置に調整します。
アイドルストップスクリューで安定したアイドル回転まで下げ、もう一度エアスクリューで最も回転数が高くなる位置に調整します。

●気圧、気温、湿度によるセッティングへの影響

・高地等で気圧が下がると空気密度が下がり、キャブレターへ吸入される空気量が減少します。この為、低地で調整されたキャブレターは混合気が濃くなります。
・非常に気温の低い天候下では、空気密度が上がる為、キャブレターの混合気は薄くなります。
・雨天の場合は湿度が上がる為、空気密度が下がりキャブレターの混合気は濃くなります。

◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品および価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。
◎クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後１ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。
◎この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいます様お願い致します。

株式会社 SPECIAL PARTS 武川
〒５８４－００６９ 大阪府富田林市錦織東三丁目５番１６号
TEL ０７２１－２５－１３５７ FAX ０７２１－２４－５０５９ URL http://www.takegawa.co.jp
お問い合わせ専用ダイヤル ０７２１－２５－８８５７